

2012年1月30日(月)

第3回知の市場年次大会 報告要旨

発表：UL Knowledge Services 小峰 豊

1. 開講機関・連携機関：UL University (UL Japan)

2. 要旨の内容

① 機関の紹介と抱負

UL Japan、UL ASG Japan の会社概要についてご紹介させていただきます。

また、今年度の抱負といたしましては、昨年開始した UT561 及び今年度後期より開始となる UT133 について、継続的な講義運営を目指して参りたいと考えております。

② 知の市場の活動

UT561 における 2012 年度の前期、後期における講義テーマについてご紹介いたします。昨年度と同様、講師はコンサルティングの現場経験のあるものが対応させていただきます。ISO 規格の解釈だけでなく、実務面での考察を交えながら解説いたします。2012 年度の後期より、UT133 の連携機関として弊社の会場をご利用いただくことが可能となりました。UT133 では「化学物質総合管理経営概論」として、海外における化学物質総合管理の先進的な事例を紹介するとともに、日本における現状や課題を確認しつつ、化学物質総合経営に発展させるための方策について検討いたします。

③ 業務改善の上手くいった事例紹介

講義運営における事例として、「ディスカッション」の導入に関する紹介及び課題として想定される「小レポート」のフィードバックについて、確認させていただきます。

④ その他

特にありません。

以上、よろしくお願い致します。